

“Great Wall” Street Journal

# 長城街日報

～中国株の現場から～

No.038 (不定期刊)

東洋証券株式会社  
上海駐在員事務所 所長  
奥山 要一郎  
2007年入社。本社シニアストラテジ  
スト等を経て、2015年より現職



## 借金しながらマネーは回る

『明日』のお金を使い、『今日』の買い物をする——。なんだか洒落たCMのキャッチコピーみたいなこの言葉。中国のイマドキの若者の消費スタイルを表すものだ。しかし、よく考えると少々怖い。何のことはない、つまりは借金消費である。

★ ★ ★ ★ ★

中国人は一般的に貯金好きとして知られる。マンションや自動車の購入資金、子供の教育費向け、老後への蓄えなど、蓄財意識は高い。「今日のお金は今日使う。明日のことはまた明日考える（≒宵越しの金は持たぬ）」という消費観念もあるが、これには約8割の市民が「同意しない」という（中国人民銀行（中央銀行）の最新アンケート調査より）。ところが、「95後」（1995年以降生まれ）や「00後」（2000年以降生まれ）と呼ばれる世代には、この世論と全く相容れない消費習慣が根付いている。

「欲しいモノは借金してでも手に入れる」。このような若者の欲求を叶えるツールがスマホ版消費者金融だ。代表格は、アリババが手掛けるオンラインクレジットサービス「花呗（フアベイ）」だ。簡単な申請と低金利が特徴で、若者の4人に1人は利用しているとされる。タップ一つで気軽にお金を借りることができ、消費に回せる。現代版「打出の小槌」と呼ぶのは言い過ぎだろうか。

現実に戻るのは返済時。自分をコントロールできず、月給以上の消費をしてしまうと厄介だ。延滞や滞納は今後の信用枠や信用スコアに影響しかねない。分割返済にしたり、親や友人から金を借り換える人もいて、雪だるま式に負債が増えることもあるようだ。



そろばんパチパチの時代が懐かしい

もともと、冷静な若者もいる。現地紙は学生（23歳女性）の声として「貯金は安全感の源。リスクにも対応できるし、将来の選択肢も増える。『月光族』（月給を1カ月で使い切ってしまう者）にはなりたくないわ」という意見を紹介していた。一方、「消費はとても重要。貯金してどうするの？ 『花呗』も普通に使うよ。まあ、親が返済してくれるんだけどね」と言い放つ者もいた。少々極端だが、このような消費者が存在するのも現代中国の特徴である。コメント主は「26歳男性・無職」だったけど……。

中国の消費市場は、昨年くらいまで盛んに喧伝されていた「消費昇級（グレードアップ）」から、最近では「消費分化」に移行していると言われる。現地コラムの言葉を借りれば「お金持ちはどんな消費をも厭わない。お金がない者は『断舍利』するしかない」となる。消費（者）の二極化が進んでいるのだ。

とは言え、それぞれの収入に応じたお金の使い方も進んでいる。中～低所得者層をメインターゲットとした新興EC「拼多多（PDD）」が人気を集めているのもその証左だろう。

★ ★ ★ ★ ★

市民の所得や消費動向など、公式の統計数字だけを見ても実体経済の動きは理解しにくい。ある意味、借金を“活用”することでカネが回り、結果的に消費を押し上げる構図もあるだろう。経済全体を潤わせているとまで言うつもりはないが、普通では見えにくいマネーの流れ、あるいは“ステルス消費”とでも呼ぶようなものが中国消費をなんとなく下支えているのでは、という連想はできる。もちろん「ご利用は計画的に」と声を大にして言いたい。

文中の見解は全て筆者の個人的意見です。写真、グラフ、表なども全て筆者によるものです。

最終頁に重要なお知らせ「注意事項」がありますので必ずお読みください。

## ◆ 注 意 事 項 ◆

### 外国証券等について

・外国証券は、日本国内の取引所に上場されている銘柄や日本国内で募集または売出しがあった銘柄等の場合を除き日本国の金融商品取引法に基づく企業内容等の開示が行われておりません。

### 手数料等およびリスクについて

#### ①国内株式の手数料等およびリスクについて

・国内株式の売買取引には、約定代金に対して最大 1.2420% (税込み)、最低 3,240 円 (税込み) (売却約定代金が 3,240 円未満の場合、約定代金相当額) の手数料をいただきます。国内株式を募集、売出し等により取得いただく場合には、購入対価のみをお支払いいただきます。国内株式は、株価の変動により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ②外国株式等の手数料およびリスクについて

・委託取引については、売買金額 (現地における約定代金に現地委託手数料と税金等を買の場合には加え、売りの場合には差し引いた額) に対して最大 0.8640% (税込み) の国内取次ぎ手数料をいただきます。外国の金融商品市場等における現地手数料や税金等は、その時々々の市場状況、現地情勢等に応じて決定されますので、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・国内店頭取引については、お客さまに提示する売り・買い店頭取引価格は、直近の外国金融商品市場等における取引価格等を基準に合理的かつ適正な方法で基準価格を算出し、基準価格と売り・買い店頭取引価格との差がそれぞれ原則として 2.75% (手数料相当額) となるように設定したものです。当該店頭取引価格には手数料相当額が含まれています。

・外国株式等は、株価の変動および為替相場の変動等により、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ③債券の手数料等およびリスクについて

・非上場債券を募集・売出し等により取得いただく場合は、購入対価のみをお支払いいただきます。債券は、金利水準の変動等により価格が上下し、元本の損失を生じるおそれがあります。外国債券は、金利水準の変動等により価格が上下するほか、カントリーリスクおよび為替相場の変動等により元本の損失が生じるおそれがあります。また、倒産等、発行会社の財務状態の悪化により元本の損失を生じるおそれがあります。

#### ④投資信託の手数料等およびリスクについて

・投資信託のお取引にあたっては、申込 (一部の投資信託は換金) 手数料をいただきます。投資信託の保有期間中に間接的に信託報酬をご負担いただきます。また、換金時に信託財産留保金を直接ご負担いただく場合があります。投資信託は、個別の投資信託ごとに、ご負担いただく手数料等の費用やリスクの内容や性質が異なるため、本書面上その金額等をあらかじめ記載することはできません。

・投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とするため、当該金融商品市場における取引価格の変動や為替の変動等により基準価格が変動し、元本の損失が生じるおそれがあります。

#### ⑤株価指数先物・株価指数オプション取引の手数料等およびリスクについて

・株価指数先物取引には、約定代金に対し最大 0.0864% (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数オプション取引には、約定代金、または権利行使で発生する金額に対し最大 4.3200% (税込み)、最低 2,700 円 (税込み) の手数料をいただきます。また、所定の委託証拠金が必要となります。

・株価指数先物・株価指数オプション取引は、対象とする株価指数の変動により、委託証拠金の額を上回る損失が生じるおそれがあります。

### 利益相反情報について

この資料を掲載後、掲載された銘柄を対象とした E B 等を東洋証券 (株) が販売する可能性があります。

なお、東洋証券 (株) および関連会社の役員またはその家族がこの資料に掲載されている企業の証券を保有する可能性、取引する可能性があります。

### ご投資にあたっての留意点

取引や商品ごとに手数料等およびリスクが異なりますので、当該商品等の契約締結前交付書面、上場有価証券等書面、目論見書、等をご覧ください。

この資料は、東洋証券 (株) が各種のデータに基づき投資判断の参考となる情報提供のみを目的として作成したもので、投資勧誘を目的としたものではありません。また、この資料に記載された情報の正確性および完全性を保証するものでもありません。この資料に記載された意見や予測は、資料作成時点の見通しであり、予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

この資料に基づき投資を行った結果、お客さまに何らかの損害が発生した場合でも、東洋証券 (株) は、理由の如何を問わず、一切責任を負いません。株価の変動や、発行会社の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の変化等により、投資元本を割り込むことがありますので、投資に関する最終決定は、お客さまご自身の判断でなされるようお願い致します。

この資料の著作権は東洋証券 (株) に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願い致します。

商号等 : 東洋証券株式会社 金融商品取引業者 関東財務局長 (金商) 第 121 号  
加入協会 : 日本証券業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会

本社所在地 〒104-8678 東京都中央区八丁堀 4-7-1

TEL 03 (5117) 1040

<http://www.toyo-sec.co.jp/>

2019年9月17日

審査部審査済